

地域連携センター ニュースレター

せたがや産業フェスタ 2016 に出展しました

2016 年 10 月 22 日（土）、世田谷区民会館と区役所中庭で開催された「せたがや産業フェスタ 2016」（主催：「せたがや産業フェスタ 2016」実行委員会）に、つめた〜いラムネ菓子をつくろう（出展団体：化源会、指導教員：高橋政志教授）を出展しました。本イベントは、区内産業等に関わる青年層が協力・連携し、産業の基盤である「ものづくり」、地域の活力となる「ひとづくり」、豊かで安心して暮らせる「まちづくり」を基本理念に、区内産業の紹介や区民が交流できる機会を提供し、地域社会の形成を図るとともに、文化的で個性豊かな未来の世田谷区の実現に寄与することを目的に毎年開催しています。

当日、参加した子供たちは、重曹とクエン酸の化学反応を観察したり、この原理を利用してラムネ菓子のひんやり感を確かめたりと、実験を進めていく中で、科学への関心や理解を深める良い機会となりました。



ラムネ菓子を作る子どもたち



出展内容をPRする高橋教授（写真：左）



せたがや産業フェスタ会場の様子

講演会「伊藤若冲 動植綵絵の色と描写」を開催しました

2016 年 11 月 6 日（日）、二子玉川夢キャンパスにおいて、本学主催による講演会「伊藤若冲 動植綵絵の色と描写」を開催しました。講師には、本学の卒業生であり、独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所で、伊藤若冲の研究をはじめ、日本絵画材料の変遷や、文化財の非破壊調査法の研究に携わっている早川泰弘氏が務めました。当日は、講演タイトルにあるように、伊藤若冲が使用した“色”について、科学的に分析した結果、白や赤、黄、茶といった色をひとつずつ取り上げ、それがどの作品にどう使用されているのかを、具体的に分かりやすく説明されていきました。講演終了後は、聴衆からたくさんの質問が寄せられ、これまでとはまるで異なる観点からの鑑賞法に、伊藤若冲への興味、関心がさらに高まった様子がうかがえました。



講師の早川 泰弘氏



講演後の展示の様子

「地域連携センター ニュースレター」へのご要望、情報提供、お問い合わせは下記まで。
■□■ お問い合わせ先 ■□■
東京都市大学 研究推進部地域連携センター
〒158-8557
東京都世田谷区玉堤1-28-1
TEL: 03-5707-0104 (内: 2223・2224)
FAX: 03-5707-2128

※研究発表などを行う際は、ぜひ夢キャンパスをご利用下さい。

